PAT-NO:

JP352077973A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 52077973 A

TITLE:

TRAMSMISSION

PUBN-DATE:

June 30, 1977

# INVENTOR-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

MURAKAMI, NOBORU HIROZAWA, KOICHIRO MATSUO, KOICHI OBARA, KAZUO

# ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

AISIN SEIKI CO LTD N/A

**APPL-NO:** JP50156175

APPL-DATE: December 25, 1975

**INT-CL (IPC):** F16H003/62

US-CL-CURRENT: 475/276 , 475/286

# ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain transmission with forward four stages and backeard one stage, by employing

basically two sets of single pinion simple planetary gear or one set of double pinion simple planetary gear, three clutches, and two brakes.

COPYRIGHT: (C) 1977, JPO&Japio





特許法第38条ただしむ) の規定による特許出額)

昭和5 0年 12月 25日

特許庁長官

1. 発明の名称

必

- 2. 特許請求の範囲に記載された発明の数
- 3. 発明

住

氐

(外3名)

4. 特許出願人

郵便番号

住 7Fr ・ カリヤシアサビマチ 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

(001)名称

ゼイキ アイシン精機株式会社 田田 キョ

添付書類の目録

50 156175

通 1 通 1

サ選 小爪

1 発明の名称

変速装置

2 特許請求の範囲

(1) 入力軸, 第1 サンギヤ, 第1 サンギヤと噛 合り類1プラネタリギヤ、第1プラネタリギャ **に嚙合う題2ブラネタリギヤ、第2ブラネタリ** ギャと噛合ら第1 リングギャ。第1 ブラネタリ ギャと第2プラネタリギャとを根支する第1キ + リャ,第1リングギャと駆動的に避結された 第2リングギャ。第2リングギャと幅合う第3 ブラネタリギャ,鄒3ブラネタリギヤと噛合う とともに第1キャリヤと駆動的に連結された第 2サンギャ、第3ブラネタリギヤを松支する第 2キャリヤ,第3リングギヤ,第3リングギヤ に**噛合が第4プラネタリギヤ,第4プラネタリ** ギャに噛合りとともに第1サンギャと斟動的に **型結された 第3 サンギヤ、 第4 プラネタリギヤ** を枢支するとともに第2サンギャと駆動的に運 結された第3キャリヤ,入力軸と第1サンギャ

(19) 日本国特許庁

# 公開特許公報

印特開昭 52 - 77973

43公開日 昭 52 (1977) 6 30

②1特願昭 50-156175

昭50 (1975) /2 25 22出願日

審査請求 未請求 (全15頁)

庁内整理番号 7031 31

<b>②</b> 日本分類	51 Int. C12	識別記号
54 A132	F1/6H 3/62	
	. /	
	/	
	/	
	// .	

及び第3サンギャを結合又は解放する第1クラ , チ, 入力軸と第1リングギャ及び第2リング ヤを結合又は解放する第2クラッチ,入力軸 と第2キャリヤを結合又は解放する第3クラッ 第2キャリヤをケースに固縮し得る第1プ - キ. 第 3 リングギヤをケースに固紛し得る **氫 2 ブレーキ、 簟 3 キャリヤに助力的に一体に** 連結された出力軸とからなる変速装置。

- 特許請求の範囲に記載された第1番目の発 明において、前記第3リングギャに駆動的に選 結された第4リングギャ,第4リングギャに悩 合う第5プラネタリギャ、第5プラネタリギャ を权支する第4キャリヤ、第4キャリヤをケー スに固締し得る第3プレーキ。第5プラネタリ ギャに場合うとともに前記出力強と助力的に一 体に連結された第4サンギャを設けてなる変速 袋盥。
- 特許請求の範囲に記載された第1番目の発 明において、前配第3リングギャに製動的に連 結された第4サンギヤ, 第4サンギャと鳩合う

第5 ブラネタリギャ、第5 ブラネタリギャを枢 支する第4キャリャ、第4 キャリヤをケースに 固締し得る第3 ブレーキ、第5 ブラネタリギャ に噛合うとともに且つ前記出力軸と動力的に一 対に進結された第4 リングギャを設けてなる変 連結像。

- (4) 特許 額求の範囲に記載された第1番目の発明において、前記出力軸と動力的に一体に理結された第4リングギャ、第4リングギャに留合う第5プラネタリギャ、第5プラネタリギャを枢支するとともに前記第3リングギャと駆動的に連結された第4キャリャ、第4サンギャをケースに関締し得る第3プレーキを設けてなる変速、装置。
- (6) 特許請求の範囲に記載された第1番目の発明において、前記出力軸と動力的に一体に連結された第4サンギャ、第4サンギャに噛合う第5ブラネタリギャと噛合う第4リングギャ、第5ブラネタリギャを枢支

(3)

ケースに固締し得る第3プレーキを設けてなる 変速指揮。

- (8) 特許請求の範囲に記載された第1番目の発明において、前記第3サンギャと駆動的に運結された第4リングギャ、第4リングギャに職合う第5ブラネタリギャ、第5ブラネタリギャを极支するとともに且つ前記出力軸と動力的に一体に理結された第4キャリヤ、第5ブラネタリギャに機合う第4サンギャ、第4サンギャをケースに固締し得る第3ブレーキを設けてなお変速儀。
- (9) 特許請求の範囲に記載された第1番目の発明において、前記第3サンギャと駆動的に理結された第4サンギャ、第4サンギャと囓合う第5ブラネタリギャ、第5ブラネタリギャを収支するとともに且つ前記出力軸に動力的に一体に連結された第4キャリャ、第5ブラネタリギャに噛合う第4リングギャ、第4リングギャをケースに固締し待る第3ブレーキを設けてなる変速度の。

するとともに前配第3リングギャと駆動的に理 結された第4キャリヤ、第4リングギャをケースに固締し得る第3プレーキを設けてなる変速 装度。

- (6) 特許請求の範囲に記載された第1番目の発明において、前記第3リングギャと駆動的に重結された第4サンギャ、第4サンギャと囓合う第5ブラネタリギャ、第5ブラネタリギャを枢支するとともに且つ前記出力軸と効力的に一体に連結された第4キャリャ、第5ブラネタリギャに唱合う第4リングギャ、第4リングギャをケースに固締し得る第3プレーキを設けてなる変速接触。
- (7) 特許請求の範囲に記載された第1番目の発明において、前記第3リングギャと駆動的に理結された第4リングギャ、第4リングギャと囓合う第5プラネタリギャ、第5プラネタリギャを枢支するとともに且つ前記出力軸と動力的に一体に理結された第4キャリャ、第5プラネタリギャに噛合う第4サンギャ。第4サンギャを

(4

- 40 特許請求の範囲に記載された第2番目の発明において、前記第3クラッチを収除いた変速装備。
- (i) 特許請求の範囲に記載された第4番目の発明において、前記第2プレーキを収除いた変速 接触。

四特許請求の範囲に記載された第4番目の発明において、前配第3クラッチを収除いた変速を催。

- (1) 特許請求の範囲に記載された第5 裕目の発明において、前記第2プレーキを収除いた変速 装成。
- 04 特許請求の範囲に記載された第5番目の犯明において、前記第3クラッチを取除いた変選 装置。
- 69 特許額求の範囲に記載された第5 格目の発明において、前紀第2 クラッチを取除いた変速接触。
- 06 特許解求の範囲に記載された第6番目の発明において、前配第1プレーキを収除いた変速

接催。

の 特許 請求の 範囲に 記載された 第7 番目の 発明において、前配第3 クラッチ を取除いた 変速接触。

60 特許請求の範囲に記載された第8番目の発明において、前記第2プレーキを収除いた変速 装成。

朝 特許謝水の範囲に記載された第8番目の発明において、前記第3クラッチを収除いた変速装置。

20 特許精求の範囲に記載された第8番目の発 別において、前記第2クラッチを取除いた変速 装道。

切 特許請求の範囲に記載された第9番目の発明において、前配第3クラッチを収除いた変速接値。

#### 3 発明の詳細な説明

本発明は 軍両用, 特に自 動車用の流体継手と 組合わせて使用されるに適した変速装置に関す るものである。

(7)

係がなるべく短い長さで簡単に行ない得ること

(6) 走行時の変速時には摩擦係合手段を切換えて変速するが、この切換は切換ショックを小さくするために1個のみの切換で行なえること。

本発明は、これらの各条件を考慮して基本的
にシングルピニオン式単純ブラネタリギヤセットを2組又ダブルピニオン式単純ブラネタリギヤセットを1組使用し、クラッチ装置としては基本的に3個、ブレーキ装置としては基本的に2個使用し、各ブラネタリギヤセットの可動メンバーを適切に結合し、クラッチ装置およびブレーキ装置を補官結合解除することにより少なくとも前進4段、後進1段の変速段を有する変速を置の提供を目的とする。

以下派付図面により本発明の実施態様を説明 する。

本発明装置の第1実施例を第1図にて説明すると、入力軸と出力軸との間にはダブルビニオン式の第1プラネタリギヤセットX1、シング

乗用車用の変速装置としては少なくとも4段 以上の変速段を有することが望ましい。

このためシングルビニオン式あるいはダブルビニオン式単純ブラネタリギヤセットを3組あるいは4組又はそれ以上組合わせ、その中の各要素を適当に結びつけることにより4段以上の変速段を遅現することが考えられる。

このように組合わせた変速装置は非常に多数 の組合わせが考えられるが、更に以下に記す様 な各条件を満たすことが望ましい。

- (1) 出力軸は各変速段とも同一の要素と連結されること。
- (2) ブラネタリギヤセットの各変素は輸受部の 間速を低くするためその回転数が低いこと。
- (3) 各版単の街の強度上の問題から各要繋の協 荷亀即ち接線力が小さいこと。
- (4) 各ブラネタリギヤセットの各歯車の歯数は 噛合条件を満足し、最小径となるサンギヤ及び ブラネタリギヤも必要歯数以上であること。
- (5) 各プラネタリギヤセットの各要素の連結関

(8)

ルピニオン式の第 2 ブラネタリギャセットX 2 及び第 3 ブラネタリギャセットX 3 が 存在する

前記第1プラネタリギャセットX1は、 第1 サンギャS1と該第1サンギャS1に噛合り第 1 ブラネタリギャP1と舷第1 ブラネタリギャ P 1 に噛合う頻2プラネタリギヤP 2と核第2 プラネタリギャド 2に嚙合り第1リングギャド G1と前紀第1, 第2両プラネタリギヤP1, P 2 を枢支する第.1 キャリヤC 1 とを有する。 又前紀第2プラネタリギヤセットX2は、第2 タタ サンギャS2と該第2サンギャS2に 噛合う第 3 ブラネタリギヤ P 3 と 舷 第 3 プラネタリギャ P3に噛合う第2リングギャRG2と前紀第3 ブラネタリギャP3を枢支する第2キャリャC 2を有する。 同様に前紀第3プラネタリギャセ ットX3は第3サンギャS3と診第3サンギャ S3に噛合う第4プラネタリギヤP4と該第4 ブラネタリギヤP4と嚙合う第3リングギヤR G3と耐紀第4プラネタリギヤP4を枢支する

(10)

第3キャリャC3とを有する。 前記第1サンギ ヤS1と前記第3サンギヤS3とは駆動的に選 結される。前記第1リングギヤRG1と前記第 2リングギャRG 2とは駆動的に連結される。 前記第1キャリヤC1と前記第2サンギャS2 と前記第3キャリヤC3とは駆動的に連結され る。前記第3キャリヤC3と出力軸とは動力的 に一体に単結される。 前記入力軸と前記第1サ ンギャら1及び第3サンギャら3との間には該 入力軸と前記第1サンギャS1及び第3サンギ ャS3とを一体的に締結したり切離したりする 列第1クラッチCL1が配設されている。前記入 力軸と前記第1リングギヤRG1と前配第2リ ングギャRG2との間には該入力軸と該第1リ ングギャRG1と第2リングギャRG2とを一 体的に紛結したり切離したりする第2クラッチ CL2が配設されている。 前記入力軸と前配第 2キャリヤC2との間には該入力軸と該第2キ +リヤC2とを一体的に締結したり切離したり ナる第3クラッチCL3が配設されている。前 (11)

I1, I2, I3 : 各リングギャと各サンギャとの半径比とする。

ここで本発明による変速接置の具体的な各変 連段の数値を例示すれば、 「1 = 0.3 44, 「2 = 0.45 2. 「3 = 0.484 (後述の全ての実施例も同様である。)であり、本発明の変速接置の各変 連段における各クラッチCL1, CL2, CL 3 及びプレーキB1, B2の作動と各変連段の 被選比の関係をまとめると第1 A爰のようにな る。但しFn(n= 1, 2, 3・・・・) は 前進変速 段を示し、例えばF1は前進第1速、F2は前 進第2速であり、又Rn(1, 2・・・) は後進変 連段を示し、K1は後進第1速である。

そして各変選敗における各ブラネタリギヤセ・トの各要素の回転数と接線力をまとめると第1日袋のようになる。但し、回転数は入力軸を1とした比で表わされ、但し接線力は入力軸のトルクがリングギャに作用したと優定したときを1とする比で表わし、又ブラネタリギャの接線力はサンギャ及びリングギャに等しいもので

記第 2 キャリャC 2 とケーズとの間には第1ブレーキ B 1 が設けられ、該ブレーキが作助した時には印記第2 キャリヤC 2 を間締し得る様になっている。前記第 3 リングギヤ K G 3 と前記ケースとの間には第 2 ブレーキ B 2 が設けられ、該ブレーキが作励した時には、前記第 3 リングギヤ K G 3 を固給し得る様になっている。そして各ブラネタリギヤセット X 1、 X 2・ X 3 において次式(後述の全ての実施例におい

NRG1-(1-I1)NC1-I1NS1=0 NRG2-(1+I2)NC2+I2NS2=0 NRG3-(1+I3)NC3+I3NS3=0 但し.

ても同様である。)が成立する。.

NRG1, NRG2, NRG3 : 第1, 第2, 第3リ ングギャの回転数

NC1, NC2, NC3 ; 第1, 第2, 第3キャリ ャの回転数

NS1, NS2, NS3 ; 第1, 第2, 第3サンギャの回転数

(12)

ある。

尚、前述の第1 A表と同一の符号は同一対象物を意味するものであり、更にAは変课段、Bはブラネタリギャセットの項目を示しNは回転数、Wは接線力を示すものである。

(14)

されずそのまま伝達される場合に比して小さい ことは自明であり、以下減速比が1:1.00で ある変速段における各要素の回転数N及び接線 力Wを省略する。

次に、本発明接近の第2実施例を第2図にて 説明すると、前記第一図の実施例において削記 第3ブラネタリギヤセ、トX3と前配出力軸と の間にシングルピニオン式の第4ブラネタリギ ヤセ、トX4を介在してなる構成であり、各要 繁との維結関係は以下の如くである。

前記第4プラネタリギヤセットX4は、第4サンギャ54と該第4サンギャに噛合う第5プラネタリギャP5と該第5プラネタリギャに噛合う第4リングギャRG4と前記第5プラネタリギャを収支する第4キャリャC4とを有する

前記第4リングギャドG4は前記第3リングギャドG3と駆動的に連結され、前記第3プレーキ B3が作動した時、前記第3リングギャドG3同様に第4リングギャドG4は固締される

(15)

A表のようになる。

そして各変速段における各プラネタリギヤセ 、トの各要素の回転数と接線力をまとめると第 2 B表のようになる。

次に本発明装置の第3実施例を第3図にて説明すると、本実施例は第2図の前記第2実施例と同様に第1図の前記第1実施例において前記第3ブラネタリギャセットX3と、前記出力軸との間にシングルピニオン式の第4ブラネタリギャセットX4を介在してなる構成であり、各要素との連結関係は以下の如くである。

前記第4サンギャS4は前配第3リングギャ RG3に駆動的に選結され、前記第2プレーキ B2が作動した時、前配第3リングギャRG3 同様に第4サンギャS4は固締される。

前記第4キャリヤC4と前記ケースとの間には第3プレーキB3が設けられ、Bブレーキが作動した時には前記第4キャリヤC4を固縮し得る際になっている。前記第4リングギヤRG4は前記出力軸に動力的に一体に連結される。

前紀第4キャリヤC4と前記ケースとの間に は第3プレーキB3が設けられ、該プレーキが 作物した時には第4キャリヤC4を固締し得る 様になっている。前記第4サンギヤS4は前記 出力軸に動力的に一体に型結される。

そして、第4プラネタリギヤセットX4において次式が収立する。

NRG4: (1+I4)NC4+I4NS4=0

NRG4:第4リングギャの回転数

NC4:第4キャリヤの回転数 NS4:第4サンギヤの回転数

I 4 : 第 4 リングギャと第 4 サンギャとの半径比とする。

ここで本発明による変速接近の具体的な各変速段の数値を例示すれば、 I 4 = 0.562であり、本発明の変速装置の各変速段における介クラッチでした。 C L 2 、C L 3 及び各プレーキ B 1 、B 2 、B 3 の作動と各変速段の関係をまとめると第2

(16)

ここで本発明による変速装置の具体的な変速 段の数値を例示すれば、 I 4 = 0.437であり、 本発明の変速装置の各変速段における各クラッチ及び各プレーキの作動と各変速段の破速比の 関係をまとめると、第3A表のようになる。

そして、各変速段における各プラネタリギヤセットの各要素の回転数と接線力をまとめると第3B表のようになる。

次に、本発明接触の第4実施例を第4図にて 説明すると本実施例は前記第2実施例と同様に 前記第1実施例において、前記第3プラネタリ ギャセットX3と前記出力軸との間にシングル ピニオン式の第4プラネタリギャセットX4を 介在してなる構成であり、各要案との連結関係 は以下の如くである。

前記割4キャリヤC4は前記第3リングギヤ RG3に駆動的に理結され、前記第2プレーキ B2が作道した時、前記第3リングギヤRG3 同様に第4キャリヤC4は固締される。

前記第4サンギャ54と前記ケースとの間に

(18)

は第3プレーキは3が設けられ、該プレーキが作動した時には前記第4サンギャら4を間締し得る様になっている。前記第4リングギャRG4は前記出力軸に動力的に一体に選結される。

ここで本発明装置による変速装置の具体的な変速段の数値を例示すれば、 I 4 = 0.280 であり、本発明の変速装置の各変速段における各クラッチ及び各ブレーキの作動と各変速段の域速比の関係をまとめると第4 A 表のようになる。

次に、本発明接位の第5 実施例を第5 図にて 説明すると、本実施例は前記第2 実施例と同様 に前記第1 実施例において、前記第3 ブラネタ リギヤセット X 3 と前記出力軸との間にシング ルピニオン式の第4 ブラネタリギヤセット X 4 を介在してなる構成であり、各要累との理補関 係は以下の如くである。

的紀第4 キャリヤC 4 は前記第3 リングギヤ (19)

リギヤセットX3と前配出力軸との間にシングルピニオン式の第4ブラネタリギヤセットX4を介在してなる構成であり、各要繁との垂結関係は以下の如くである。

前記第4サンギャS4は前記第3リングギャ RG3に製物的に連結され、前記第2ブレーキ B2が作動した時、前記第3リングギャRG3 同様に第4サンギャS4は固締される。

前記第4リングギャRG4と前記ケースとの 間には第3ブレーキB3が設けられ、設プレー キが作物した時には前記第4リングギャRG4 一条 間締し得る様になっている。前記第4キャリ で、そ C4は前記出力軸と助力的に一体に単結される。

ことで本発明装置による変速装置の具体的な変速段の数値を例示すれば、 I 4 = 0.280 であり、本発明の変速装置の各変速段における各クラッチと各プレーキの作動と各変速段の域速比の関係をまとめると第6 A表のようになる。

そして各変強段における各プラネタリギャセ

RG3に駆動的に避結され、前記第2プレーキ B2が作動した時、前記第3リングギャRG3 同様に第4キャリヤC4は閉締される。

前記第4リングギャはG4と前記ケースとの間には第3ブレーキB3が設けられ、該ブレーキが作動した時には前記第4リングギャはG4を周締し得る様になっている。前記第4サンギャS4は前記出力軸と動力的に一体に運結される。

ここで本発明接触による変速接触の具体的な変速段の数値を例示すれば I 4 = 0.562 であり 本発明の変速装置の各変速段における各クラッチと各プレーキ作動と各変速段の減速比の関係をまとめると第5 A表のようになる。

そして各変速像における各プラネタリギャセ ・トの各要素の回転数と接線力をまとめると第 5 B表のようになる。

次に,本発明接直の第6 異施例を第6 図にて 説明すると,本実施例は前記第2 実施例と同様 に前記第1 実施例において,前記第3 ブラネタ

(20)

ァトの各要素の回転数と接線力をまとめると第 6 B素のようになる。

次に、本発明装置の第7実施例を第7図にて 説明すると、本実施例は前配第2実施例と同様 に前配第1実施例において、前記第3ブラネタ リギヤセットX3と前配出力軸との間にシング ルピニオン式の第4ブラネタリギヤセットX4 を介在してなる構成であり、各要素との連結関係は以下の如くである。

前記第4リングギヤRG 4は前記第3リングギヤRG 3 に駆動的に連結され、前記第2ブレーキB 2 が作動した時、前記第3リングギヤRG 4 は固緒される

前配第4サンギャS4と前記ケースとの間には、第4プレーキB4が設けられ、該プレーキB4が設けられ、該プレーキが作動した時には第4サンギャS4を固締し得る様になっている。前配第4キャリャC4は前記出力軸と動力的に一体に連結される。

ここで本発明を確による変速装置の具体的な

(21)

各変球段の数値を例示すれば、 I 4 = 0.280 で あり、本発明の変速装置の各変速段における各 クラッチと各プレーキの作動と各変速段の破球 比の関係をまとめると第7A表のようになる。

そして各変球段における各プラネタリギヤセ ・トの各要素の回転数と接級力をまとめると第 7 B 表のようになる。

次に、本発明装置の第8実施例を第8図にて 説明すると、本実施例は前記第2実施例と簡様 に、前記第1実施例において前記第3ブラネタ リギャセットX3と前記出力軸との間にシング ピニオン式の第4ブラネタリギャセットX4 を介在してなる構成であり、各要案との連結関 係は以下の如くである。

前記第4リングギヤRG4は前記第3サンギヤS3に駆動的に連結される。前記第4サンギナS4と前記ケースとの間には第3プレーキB3が設けられ、該プレーキが作動した時には第4サンギヤS4を問締し得る様になっている。 前記第4キャリヤC4は前記出力軸に動力的に(23)

4リングギャKG4を固締し得る様になっている。

前記第4キャリヤC4は前記出力軸と動力的 に一体に選結される。

ここで本発明設置による変速設置の具体的な変速段の数値を例示すれば、 【4 = 0.280 であり、本務明の変速装置の各変速段における各クラッチと各プレーキ作動と各変速段の破退比の関係をまとめると第9 A 表のようになる。

そして各変速段における各プラネタリギヤセントの各要素の回転数と接線力をまとめると第一30 B表のようになる。

以上、図示の実施例を視明したが、第2、5、7、8、9図において第3クラッチCL3を 取除いた構成、第4、5、8図において第2ク ラッチCL2を収除いた構成、第4、5、3図 において第2ブレーキB2を収除いた構成、第 6 図において第1プレーキB1を収除いた構成 もそれぞれ本発明の目的を避成し得る。

以上の説明から明らか左様に、本発明によれ

一体に理結される。

ここで本発明 転職による変速接機の具体的な変速段の数値を例示すれば、 I 4 = 0.562 であり、本発明の変速接近の各変速段における各クラッチと各プレーキの作動と各変速段の減速比の関係をまとめると第 8 A 妻のようになる。

そして各変速段における各プラネタリギヤセ 、トの各要素の回転数と接線力をまとめると第 8 B表のようになる。

次に、本発明表徴の第9 実施例を第9 図にて 説明すると、本実施例は前記第2 実施例と同様 次前記第1 実施例において前記第3 ブラネタリ ギヤセット X 3 と前記出力軸との間にシングル ピニオン式の第4 ブラネタリギヤセット X 4 を 介在してなる構成であり、各要素との連結関係 は以下の如くである。

前記第4サンギャS4は前記項3サンギャS3に駆動的に連結される。前記第4リングギャ RG4と前記ケースとの間には第3プレーキB3が設けられ、移プレーキが作動した時には第

(24)

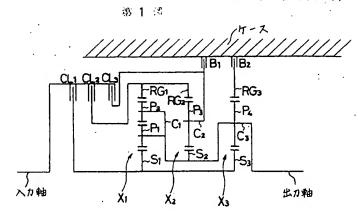
ば基本的に3組のプラネタリギヤセットを用いて初期の目的を選成でき、実用上優れてなる少なくとも前進4段、後進1段の変速段を得ることができ1楽上多大な効果を発揮する。

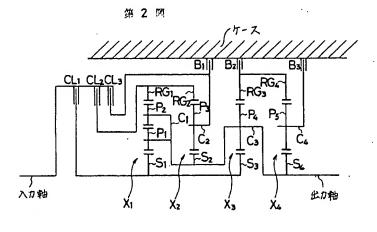
### 4 図面の簡単な説明

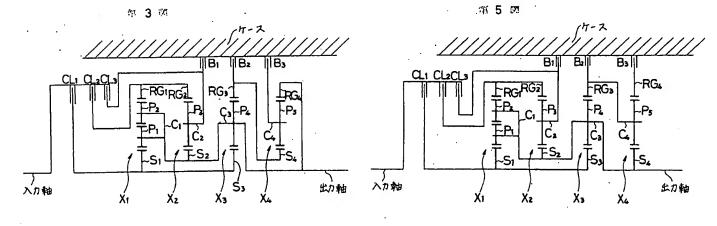
(26)

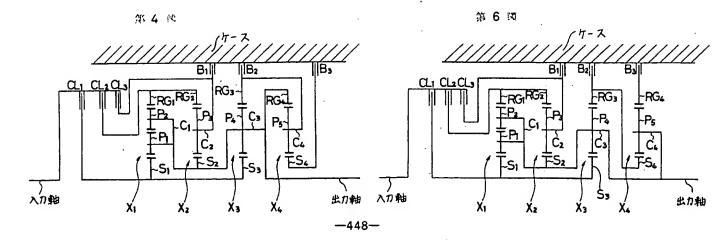
X1・・・第1 ブラネタリギヤセット, X2
・・・第2 ブラネタリギヤセット, X3・・・
第3 ブラネタリギヤセット, X4・・・第4 ブ
ラネタリギヤセット, S1・・・第1 サンギヤ
、S2・・・第2 サンギヤ, S3・・・第3 サ
ンギヤ, S4・・・第4 サンギヤ, P1・・・
第1 ブラネタリギヤ, P2・・・第2 ブラネタ
リギヤ, P3・・・第3 ブラネタリギヤ, P4・・・第4 ブラネタリギヤ, P5・・・第5 ブ
ラネタリギヤ, RG1・・・第1 リングギヤ,
RG2・・・第2 リングギヤ, RG3・・・第
3リングギヤ, RG4・・・第4リングギヤ,
C1・・・第1 キャリヤ, C2・・・第2キャ
リヤ, C3・・・第3キャリヤ, C4・・・第4キャリャ, CL1・・・第1 クラッチ, Cし
2・・・第2 クラッチ, CL3・・・第3 クラ
ッチ, B1・・・第1 ブレーキ, B2・・・第2
ブレーキ, B3・・・第3 ブレーキ。

特許出願人 アイシン精機株式会社 代表者 寺 田 清 多 (27)

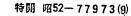


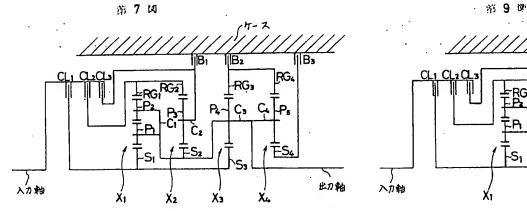


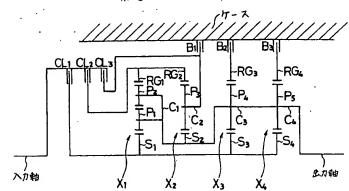


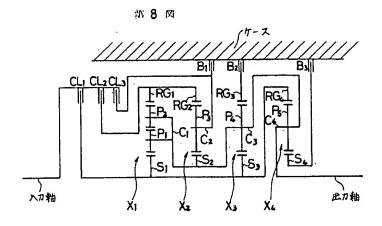


7/19/05, EAST Version: 2.0.1.4









	第 1 <b>A</b> 安													
	CL1	CL2	CL8	B 1	B 2	Ba				叙 遐 比				
F 1	0				0					8.07				
F 2	1	0			0					1.71				
Fa			0		0		Τ			1.4 9				
F 4	1	0	0				Γ	П		1.00				
P-6	1=				-	H	F	H	-					
P-6-		-	-				F	H						
_F-q	<b></b>					F	F	H	-					
R 1	0			0						- 8.2 2				
R-2									$\pm$					
-R-8-	_					-	-	-						

				4) 6					
	CL1	CL2	CL8	Bı	B 2	B 8			減 速 比
F 1	0	·				0			4.28
F 2	0				0				8.07
F 8		0				0			2.11
F 4			0			0			1.7 7
F 6		0			0				1.7 1
F 6	1		0		0		Γ		1.4 9
F 7	0	0	0						1.00
R 1	0			0					- 8.2 2
R-2	-						-		
R 0	-	-					_	$\Box$	

	郑 3 A,表													
	CLI	CL 2	CL3	Bı	B 2	Ba		极速比						
F1	Ю					0		7.7 9						
F 2		0				0		8.84						
F 8	О				0		<u> </u>	8.0 7						
F4		0			0			1.7 1						
F 6			0		0			1.4 9						
F 6		0	0					1.0 0						
F 7														
Rı	0			0		I		- 8.2 2						
R 2														
R 8														

第 4 A 表												
	CLI	CL2	CL3	Bı	B 2	Вз		奴 選 比				
F 1	ТО				0			8.07				
F 2		0			0			1.7 1				
F 8			0		0			1.4 9				
P 4	0					0		1.4 6				
F 5		0				0	·	1.1 6				
P 6			0			0		1, 1 1				
F 7	0	0	0					1.0 0				
R 1	0			0				- 8.2 2				
R 2	T											
R 8												

				第 5	A Z	ŧ	 
	CLI	CL2	CL3	B 1	B 2	Вя	被遮比
Fi	0	•			0		8.07
F 2	0					0	2.82
F 8		O			0		1.7 1
F 4			0		0		1.4 9
F 5		0				0	1.4 6
F 6			0			0	1.81
F 7	(:)	0	0				1.00
Ri	0			0			- 8.2 2
R 2							
R 3							

<b>第7A投</b>													
	CLI	CL 2	CL8	Bı	B 2	Ва		放速比					
Fį	0				0			3.07					
F 2		0			0			1.71					
F 8			0	,	0			1.49					
F 4	ा	0	0					1.00					
Рō			0			0		0.86					
F 6		0				0		0.80					
F 7	0					0		0.4 2					
R 1	0			0				-8.22					
R 2													
R- 8													

				第 6	A 烈		 
	CLI	CL2	CL3	Bı	B 2	Вз	被速比
F 1	0				O		 8.0 7
F 2		0			0		 1.7 1
F 8			0		0		1.4 9
F 4		0	0				1.00
F 5							·
F 6	1						
F 7							
Ri	0					0	- 6.8 B
R 2	0			0			-8.22
Ra							

				第 8	A麦		 
	CLI	CL 2	CL8	Вı	B 2	В 8	被遮比
Fi	0				0		8.07
F 2	0					0	1.56
F 8		0				0	1.1 9
F 4	<u>.</u>		0			0	1.1-8
F 5	$\bigcirc$	0	0				1.00
F 6							
F 7							
R <sub>1</sub>	0			0			-8.22
R 2							
Rя							

	第 9 A 表													
	CLI	CL 2	CL3	81	Вz	B8		<b>诚速比</b>						
F 1	0		•			0		4.57						
F 2	0				0			8.07						
F a		0				0		. 2.2 8						
F 4		0		-	0			1.7-1						
F 6			0		0			1,4 9						
F 6	0	0						1.0 0						
F 7														
R <sub>1</sub>	0			0				- 8.2 2						
R 2														
R 8														

	CLI	CL2	CL8	Bı	B 2	Ва		苡	速	比
P ı										
F 2										
F 8	1									
F4										
F 5	<u>" </u>									
F 6	1				$\Box$					
F 7										
R 1										
R 2										
R 8	1									

約1 日本

	В			X1				X2	•		Х3 .			
Α .		\$1	C1	RG1	P1	P 2	52	CZ	RG2	Р3	. S 3	С.3	RG3	ρ4
	N	1.00	0.33	0.56	-0.74	0.74	.0.33	0.49	0.56	0.26	1.00	0.33	0.0	-1.26
Fl	W	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07
	N	1.79	0.58	1.00	-1.33	1.33	0.58	0.87	1.00	û.47	1.79	0.58	0.0	-2.27
F2	М	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	.0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71
	N	2.06	0.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	0.67	0.0	-2.60
F3	W	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49
	N	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46
R1	W	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.0	0.00	0.00	0.00

郑2日数

							r				,							
	В			Хl			l 	X2				х3				X 4	<b> </b>	·
Α `		\$1	C1	RG1	P1	' P2	\$2	C 2	RG2	Р3	S 3	С3	RG3	P4	54	C 4	RG4	ng
	N	1.00	0.24	0.50	-0.84	0.84	0.24	0.42	0.50	0.30	1.00	0.24	-0.13	-1.43	0.24	0,00	-0.13	-0.61
F1	₩'	. 0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	2.07	4.13	2.07	2.07
	N	1.00	0.33	0.56	-0.74	0.74	0.33	0.49	0.56	0.26	1.00	0.33	0.0	-1.26	0.33	0.12	0.0	-0.54
F2	W	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.0	0.0	6.0	0.0
	Α	2.00	0.47	1.00	-1.68	1.68	0.47	0.84	1.00	0.60	2.00	0.47	-0.27	-2.87	0.47	0.00	-0.27	-1.22
F3	W.	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.71	1.42	0.71	0.71
	N	2.40	0.57	1.20	-2.01	2.01	0.57	1.00	1.20	0.71	2.40	0.57	-0.32	-3.43	0.57	0.00	-0.32	-1.45
F4	W	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.49	0.98	0.49	0.49
	и	1.79	0,58	1.00	-1.33	1.33	0.58	0.87	1.00	0:47	1.79	0.58	0.0	-2.27	0.58	0.21	0.0	-1.96
F5	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.0	0.0	0.0	0.0
	N	2.06	0.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	0.67	0.0	-2.60	0.67	0.24	0.0	-1.10
· F6	М	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.0	v.c	0.0	6-5
	N	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46	-0.31	-0.72	-0.94	-1.64
R1	W	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.0	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	• (

#3 B≊

	ь			х1	-			X2				х3				X 4		
۸		\$1	Cl	₹61	Р1	·P 2	25	2.5	RG2	Pβ	5.3	C 3	KG3	Р4	54	C 4	:34	9 j,
		1.00	Ú.13	0.43	-0.96	0.96	0.13	0.33	0.43	0.34	1.00	0.13	-0.29	-1.64	-0.29	-0.00	6.13	.46
Fl	<i>"</i>	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	4.73	9.46	4.73	4.73
	74	2.34	U.3C	1.00	-2.24	2.24	0.30	0.78	1.00	0.80	2.34	0.30	-0.69	-3.82	-0.69	٥.6	Ú.3.	1.06
F2	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	1.63	3.25	1.03	1.63
	N	1.00	0.33	0.56	-0.74	0.74	0.33	0.49	0.56	0.26	1.00	0.33	0.0	-1.26	0.0	6.23	0.33	35
F3	и	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.0	0.0	U•ú	(
	N	1.79	U.58	1.00	-1.33	1.33	9.58	0.87	1.00	0,47	1.79	0.58	0.0	-2.27	0.0	0.41	0.58	6 3
F4	,	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.0	0.0	0.0	0.0
	14"	2.06	0.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	U.67	0.0	-2.60	0.0	0.47	0.67	<b>⊍.73</b>
F5	И	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.0	0.0	0.0	o.t.
	iv	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46	-0.94	-0.50	-0.31	;·•64
ĸ1	<u>;;</u>	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.0	v.t

84 B 2

	ช			X1				X 2				х3				X 4		
Δ		S1	C 1	RGI	P 1	P 2	52	CZ	RG2	Р3	S3.	C3	RG3	P4	54	C 4	P.G4	25
	۸	1.00	9.33	0.56	-0.74	0.74	0.33	0.49	0.56	0.26	1.00	0.33	6.0	-1.26	-1.16	U. U	0.33	0.91
Fl	W	0.0	U.0	υ.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.0	0.00	0.00	15.00
	:•	1.79	0.58	1.00	-1.33	1.33	0.58	0.87	1.00	0.47	1.79	U.58	0.0	-2.27	-2.09	0.0	C.58	1.62
F2	и	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	.0 . 0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.0	0.00	0.00	0.00
	2	2.06	0.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	67	0.0	-2.60	-2.40	0.0	0.67	1.86
F3	h	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.0	0.00	0.00	4.0
	N	1.00	0.69	0.80	-0.34	0.34	0.69	0.76	0.80	0.12	1.00	0.69	0-54	-0.58	0.0	0.54	0.69	1.42
F4	W	0.0	0.0	0.0	0.0	U.O ·	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	1.61	3.23	1.61	1.61
	īų.	1.26	0.8.7	1.00	-0.43	. 0.43	0.87	0.96	1.00	0.15	1.26	0.87	0.68	-0.73	0.0	0.68	G.87	0.53
FS	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.56	1.11	0.56	50
	2	1.31	0.90	1.04	-0.45	0.45	0.90	1.00	1.04	. 0.16	1.31	0.90	0.71	-0.77	0.0	0.71	0.90	U.55
Fb	W	0.69	1.38	0.69	0.69	.0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.38	0.76	0.38	U.38
	Ť4	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46	-3.21	-0.94	-0.31	1.76
R1	W	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.00	0.00	0;•00	0.00	0.0	0.00	0.00	ر ۱۰ ب

第5**B**章

	В			×1				X2				X3				Х4		
A		51	C1	<b>QG1</b>	Pl	ρ2΄	\$2	C 2	RG2	ρз	\$3	C 3	R53	p4	S 4	C 4	RG4	25
	N	1.00	Ú.33	2.56	-0.74	0.74	C. 33	0.49	0.56	0.26	1.00	C.33	i • U	-1.26	0.33	0.00	-0.18	84
F1	n'	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	υ. c	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.0	0.0	0.0	Ç. v.
	N	1.60	0.43	0.63	-0.63	0.63	0.43	0.57	0.63	0.22	1.00	0.43	0.15	-1.07	0.43	0.15	0.0	71
F2	w'	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	1.32	2.65	1.32	1.32
	۸.	1.79	0.58	1.00	-1.33	1.33	0.58	0.87	1.00	0.47	1.79	0.58	0.0	-2.27	0.58	0.00	-0.33	-1.50
F3	·	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	C.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.00	0.00	0.00	
	12	2.06	0.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	0.67	0.0	-2.60	0.67	U. 0	-0.38	-1.72
F4	W	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	U.69	0.69	0.49	0.48	0.49	0.49	0.00	0.00	0.00	
	N	1.60	0.69	1.00	-1.00	1.00	0.69	0.90	1.00	0.36	1.60	0.69	· U • 25	-1.71	0.69	U.25	0.0	-1.15
F5	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	9.71	0.71	0.46	0.91	0.46	11.40
	N	1.77	0.76	1.11	-1.11	1.11	0.76	1.00	1.11	0.39	1.77	0.76	0.27	-1.89	0.76	0.27	0.0	-1.25
F6	¥	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.31	0.63	031	i • 31
	N	1.00	-c.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46	-0.31	-0.94	-1.30	-1.63
R1	W	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.00	0.0	C.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

≈6 B 🕮

	В			×1				×z				хз				<b>x</b> 4		
Δ		\$1	C'1	RG1	Pl	.P2	52	· C2	RG2	Р.3	5.3	6.3	RG3	Р4	\$4	47	264	85
	"	1.00	∴.33	0.56	-0.74	0.74	0,33	0.49	0.56	0.26	1.00	9.53	U.0	-1.26	0.0	0.33	0.42	. 72
F1	W	0.0	(1.0	2.0	0.0	0:0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.0	0.0	U or	• . •
	Ŋ	1.79	0.58	1.00	-1.33	1.33	0.58	0.87	1.00	0.47	1.79	0.58	0.0	-2.27	0.0	0.58	75 و ب	45
F2	W.	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.0	0.0	U la C	1
- 24		2.06	U.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	0.67	0.0	-2.60	0.0	0.67	9.86	.52.
F3	17	0.69	1:38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	5.49	11.98	0.49	0.49	0:0	0.0	0.7	
	N	1.00	-0.16	0.24	-1.27	1.27	-0.16	0.12	0.24	0.45	1.00	-0.16	-0.72	-2.17	-0.72	-0.10	j.€	.44
R1	W	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0:0	2.07	4.13	2.07	2.07	7.38	14.76	7.38	7.36
	iu	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.60	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46	-0.94	-0.31	-57.13	0.49
' R2	W	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	Ü.0	0.6	J. i.

387 B#

$\overline{}$	В			X 1				X2				Х3				X 4		
Α .		51	Cl	RG1	Pl	P 2	52	C2	RG2	Р3	53	C 3	RG3	P4	S 4	C 4	RG4	P 5
	N	1.00	0.33	0.56	-0.74	0.74	0.33	0.49	0.56	0.26	1.00	0.33	0.0	-1.26	1.49	0.33	0.0	-0.91
Fl	W	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.	Q.00	0.05	y.90
	N	1.79	0.58	1.00	-1.33	1.33	0.58	0.87	1.00	0.47	1.79	0.58	0.0	-2.27	2.67	0.58	0.0	-1.62
F2	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.0	0.00	0.00	0.00
	N	2.06	0.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	0.67	00	-2.60	3.07	0.67	0.0	-1.86
F3	W	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	C.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.0	0.00	0.00	0.00
	N	0.49	1.16	0.93	0.74	-0.74	1.16	1.00	0.93	-0.26	0.49	1.16	1.48	1.26	0.0	1.16	1.48	0.90
F5	W	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	6.49	0.98	0.49	0.49	0.49	0.98	0.49	· U.49
	N	0.53	1.25	1.00	0.80	-0.80	1.25	. 1.08	1.00	-0.28	0.53	1.25	1.60	1.35	0.0	1.25	1.60	U.97
F6	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.71	1.42	0.71	0.71
	N	1.00	2.37	1.90	1.51	-1.51	2.37	2.05	1.90	-0.54	1.00	2.37	3.04	2.57	0.0	2.37	3.04	1.85
F7	W	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	2.07	4.13	2.07	2.07
	N	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46	1.95	-0.31	-0.94	-1.76
R1	W	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	0.00	0.00	0.00

&8B#

	в	_		×1				X2				х3				х4		
Α .		51	C 1	RG1	P1	· P2	52	CZ	RGZ	Р3	53	C3	RG3	P4 ·	54	54	KG4	ν 5
	N	1.00	0.33	0.56	-0.74	0.74	0.33	0.49	0.56	0.26	1.00	0.33	0.0	-1.26	-0.87	. 0.33	1.00	3.08
F1	H	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.0	0.00	0.50	0.00
	N	1.00	0.64	0.76	-0.40	0.40	0.64	0.73	0.76	0.14	1.00	0.64	0.47	-0.67	0.0	0.64	1.60	1.64
F2	W	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	1.00	2.00	1.00	1.00
	N	1.31	084	1.00	-0.52	0.52	0.84	0.95	1.00	0.18	1.31	0.84	0.61	-0.88	0.0	0.84	1.31	2.15
F3	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	0.34	0.69	0.34	0.34
	N	1.38	0.88	1.05	-0.55	0.55	0.88	1.00	1.05	U.19	1.38	0.88	0.64	-0.93	0.0	C.88	1.38	2.24
F4	н	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	U.00	0.00	0.00	0.00	0.24	0.47	0.24	1,.24
	N	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-ŭ.94	-2.46	-2.64	-0.31	1.50	5.98
R1	н	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.00	0.0	0.0	٥.0	0.0	C.0	0.Ú	0.0

第9BA

$\overline{}$	В			X1				X2				Х3				Х 4		
Δ		S1	C1	RG1	· P1 ·	P2	52	, C 5	RG2	Р3	53	C 3	RG3	P4	S 4	C 4	RG4	45
	N.	1.00	0.22	0.49	-0.86	0.86	0.22	0.40	0.49	0.31	1.00	0.22	-0.16	-1.47	1.00	0.22	ប.ម	-0.61
Fl	7/	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.0	0.0	3.57	7.14	3.57	3.57
	N	1.00	0.33	0.56	-0.74	0.74	0.33	0.49	0.56	0.26	1.00	0.33	٥.٥	-1.26	1.00	0.33	0.14	-u.52
F2	¥	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.07	4.13	2.07	2.07	0.00	0.0	0.6	0.0
	И	2.05	0.45	1.00	-1.76	1.76	0.45	0.83	1.00	0.63	2.05	U.45	-0.33	-3.01	2.05	0.45	0.0	-1.25
F3	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	0.00	0.00	1.23	2.46	1.23	1.23
	и	1.79	0.58	1.00	-1.33	1.33	0.58	0.87	1.00	0.47	1.79	0.58	მ•0	-2.27	1.79	0.58	0.25	~13.94
F4	W	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.71	1.42	0.71	0.71	0.00	0.0	0.0	3.0
	N	2.06	0.67	1.15	-1.53	1.53	0.67	1.00	1.15	0.54	2.06	0.67	0.0	-2.60	2.06	0.67	0.28	-1.08
F5	W	0.69	1.38	0.69	0.69	0.69	0.69	1.38	0.69	0.69	0.49	0.98	0.49	0.49	0.00	0.0	0.0	5.6
	N	1.00	-0.31	0.14	-1.44	1.44	-0.31	0.00	0.14	0.51	1.00	-0.31	-0.94	-2.46	1.00	-0.31	-0.68	-1.62
R1	W	2.91	5.81	2.91	2.91	2.91	2.91	5.81	2.91	2.91	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.0	C.0	v. (·

# u. 前記以外の発明者

カリナシノゲチョウモリマエ 愛知県刈谷市野田町森前 1 宿地 80 ヒロ サワ コウ イチ ロウ 広 沢 浩 ― 郎 住 所

氏 名

トヨタシマエノヤシチョウダイジンデン 愛知県費田市前林町大輝田60番地 住 拼

オ コウ イチ 尾 宰 一 氏 名

トヨタシタカオカホンマチナカネヤマ 愛知県豊田市高岡本町中桜山40街地 住 所

氏 名